



ローカルビジネスに

ChatGPT

IT関連資料ならtech.itfis.net

ローカルビジネスにOpenAIの技術を組み込み

[Podium](#)は自動車販売店のような地域密着型のビジネス向けにAIを開発しています。

そして、2020年のOpenAIとの実験で

- ・スパムフィルタリング
- ・リード情報

という限定的な用途から始まり、AIモデルの進化に合わせ、

「Jerry」というAIエージェントへ発展させ、ビジネスポリシーを理解させ、予約の取得や確認ができ、フォローアップまで行っています。

導入している企業は積極的に利用をし、単なるツールではなく、チームメイトとして受け入れ、名前を付けています。

需要の取りこぼしを防ぐ

地域ビジネスでは、全てのリードが大切です。

しかし、約40%以上のお問い合わせが営業時間外に発生し、それらの殆どは対応できていません。

ですがAIの高速応答を活用して、通常2時間必要な所を、2分以内に返答する事が出来ています。

実績と影響力

Podiumは約1万の企業に導入されていて、年間数十億ドルの売上に影響を与えています。

平均で：

- ・売上約30%増加
- ・リード獲得率45%向上

と大きく貢献しています。

大手自動車グループの販売店では営業時間外の予約が80%増加し、HVACを取り扱う企業では1ヶ月で緊急修理を15件獲得するなど、成果が出ています。

なぜPodiumはOpenAIのモデルを採用するのか

PodiumがなぜOpenAIのモデルを採用するのか、それは「性能」です。推論力や指示理解、速度とコストも優れており、AIエージェントに最適のためだからです。

まとめ（要約）

PodiumはGPTの技術を基にAIで営業時間外のお問い合わせ等に24時間体制で応答し、売上は30%増加、リード獲得率は45%向上を実現している。

出典元：

Bringing AI to local businesses - OpenAI

<PR>

サクッとわかるビジネス教養 AIの基本

作成日：2025/12/26

IT関連の資料なら tech.itfis.net

ホーム

カテゴリー

お問い合わせ

[illegible]